



2019年10月17日

各 位

会社名 株式会社大和証券グループ本社  
代表者名 代表執行役社長 中田 誠司  
(東証・名証第一部・コード8601)  
会社名 サムティ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 小川 靖展  
(東証第一部・コード3244)

### 多国籍展開する日本最大級の民泊事業を行う Ostay Group Inc. への出資について

株式会社大和証券グループ本社（以下、「大和証券グループ」といいます。）と、サムティ株式会社（以下、「サムティ」といいます。）は、ACA Investments Pte Ltd（以下、「ACA」といいます。）が運用するファンド（Daiwa ACA APAC Growth LP 及び ACA Growth IV LP）を通じ、日本を中心にアジア太平洋地域で広く民泊・ホテル事業を展開する Ostay Group Inc.（以下、「OSTAY」といいます。）に共同出資いたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 背景

2019年5月30日付にて大和証券グループが公表しました「サムティ株式会社との資本業務提携、第三者割当増資により発行される普通株式及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の引受け並びに普通株式の譲受けについて」及びサムティが公表しました「大和証券グループとの資本業務提携、第三者割当による自己株式の処分及び第1回無担保転換社債型新株予約権付社債の発行、株式の売出し並びに主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ」のとおり、大和証券グループとサムティは、① アセットマネジメント事業における連携強化、② 大和証券グループが保有するCRE（企業不動産）に関する情報提供、③ 大規模ホテルの開発ファンドの共同立ち上げ、④ アジア展開における協働、⑤ 富裕層向け不動産販売及びクラウドファンディングにおける協働の5つの事項を目的として資本業務提携を行いました。

今般の取り組みにつきましては、当該資本業務提携のうち、アジア展開における協働及び日本国内最大級の民泊事業者との日本での事業提携を目標に、OSTAYに対して共同で出資することにしたしました。

## 2. OSTAYについて

OSTAYは、日本を中心にアジア太平洋地域で広く民泊・ホテル等の宿泊施設（契約ベースで合計1,400部屋超、日本国内で350件超）の運営を行っており、現状での海外における業務エリアは中国、タイ、オーストラリアに及び、今後さらにベトナム等へも進出する予定です。OSTAYの強みとして、海外旅行客のユーザビリティに特化したフロントエンドサービスを提供していること、AIを活用したホテルマネジメント／物件審査システムや清掃員確保のためのクラウドソーシングシステムを自社開発していることが挙げられ、今後、事業領域を横断的にカバーするITシステムの構築等による更なる高収益体制の実現が期待されます。OSTAYは、宿泊施設運営及びシステム開発を両輪とし、多国展開により地政学的リスク／カントリーリスクをヘッジしつつ、アジア太平洋域内における海外旅行客増加のトレンドを着実にとらまえることで事業の拡大を図り、将来、上場することを視野に事業を展開しています。

## 3. 大和証券グループの目的

大和証券グループは、2018年度からスタートした新中期経営計画“Passion for the Best”2020において、お客様ニーズを捉えたプロダクト・サービスの提供によるクオリティNo.1の「付加価値」の提供、及び外部ネットワーク、周辺ビジネスの拡大・強化によりハイブリッド型総合証券グループとしての「新たな価値」の創出を目指しています。

2018年10月29日付にて大和証券グループが公表しました「大和 ACA ヘルスケア株式会社の子会社化及びACA Investments Pte Ltdとの資本業務提携について」のとおり、大和証券グループは、成長著しいアジア諸国の企業へ投資する「アジア投資」に実績のあるACAと資本業務提携を行っております。今回、ACAが有する海外ネットワークを活用し、ACA Investments Pte Ltdの100%子会社であるDaiwa ACA APAC Growth Management Ltd. が運用するファンドDaiwa ACA APAC Growth LPを通じてサムティと共同出資をすることで、成長著しいアジアにおける有望な企業への投資の拡大を図ります。

## 4. サムティグループの目的

サムティグループは、2018年9月18日付で公表しました2019年度から2021年度を対象とする新中期経営計画「サムティ強靱化計画」において、海外事業の推進を重点戦略の1つとして掲げています。今回、ACAが運用するファンドACA Growth IV LPを通じて大和証券グループと共同出資をすることで、海外事業の拡大を図ります。

OSTAYは、宿泊施設の運営を、日本だけではなく東南アジアにおいても展開しており、今後、OSTAYを海外オペレーターとして提携することにより、サムティグループの海外展開におけるシナジー効果を図ります。

また、日本においては、OSTAYを宿泊施設のオペレーターとして提携することにより、賃貸マンションと比べ2～3倍の高収益が期待できます。サムティの物件をOSTAYが運営することにより安定した高いインカムゲインを継続的に得ることができ、物件売却においても高いキャピタルゲインを得ることができるため、サムティグループの賃貸事業・開発事業の拡大に大きく貢献すると期待しています。

## 5. OSTAYの概要

- (1) 名称       Ostay Group Inc.
- (2) 代表       Jielin Guo
- (3) 事業内容   日本を中心としたアジア太平洋地域における民泊・ホテル等の宿泊施設の運営及びAIを活用したホテルマネジメント／物件審査システムや清掃員確保のためのクラウドソーシングシステムの開発
- (4) 事業開始   2016年12月

## 6. ACAの概要

- (1) 名称       ACA Investments Pte Ltd
- (2) 代表       東 明浩
- (3) 事業内容   成長著しいアジア諸国の企業へ投資する「アジア投資」、潜在的な競争力が高いと判断される企業に投資する「戦略投資」、事業承継問題を抱える中小企業を支援する「事業承継」、介護事業や医療事業を始めとするヘルスケア業界に特化した「ヘルスケア」の4つを投資軸とする、上場株式及び非上場株式に対する投資ファンドの運用
- (4) 設立       2008年10月

以 上